

過去の地域協議会だよりは
こちらからご覧いただけます



自主的な審議事項のテーマの方向性を決定しました

【自主的な審議の流れ】

自主的な審議とは

地域協議会は、地域住民としての観点から地域の課題や、地域の活性化などについて話し合います。このため、自主的な判断で区内の課題等について話し合うこととなります。

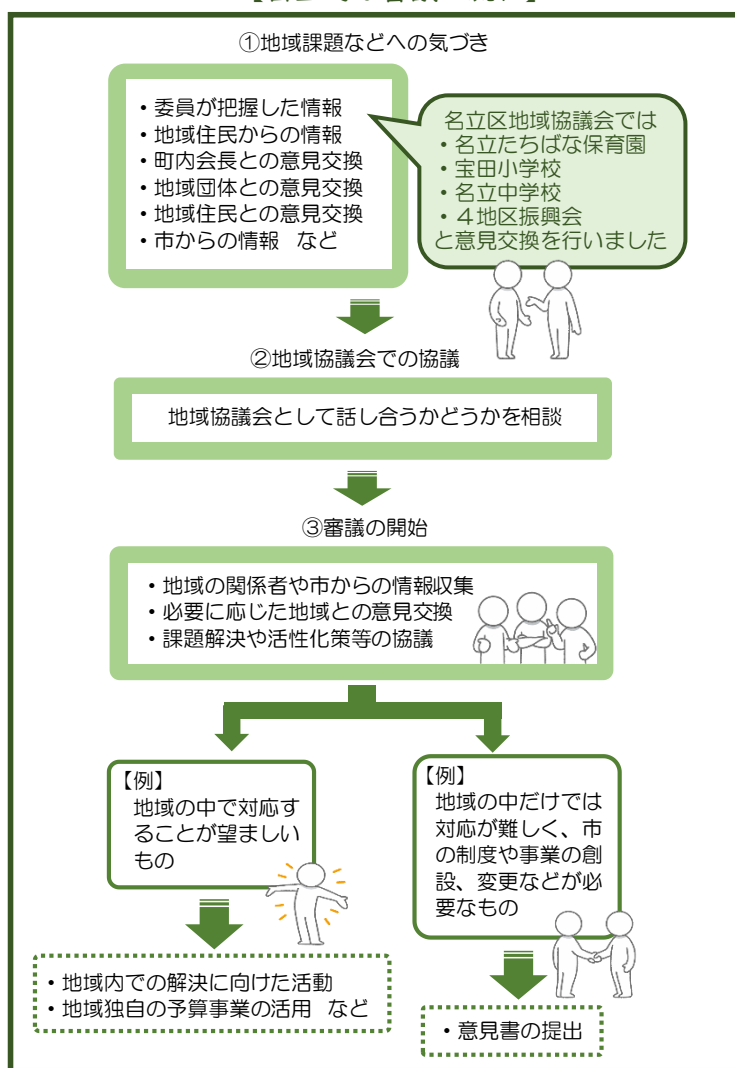
話し合った結果については、その内容に応じて、区内で活動している団体に協力・連携を求めるほか、市長に意見書を提出し、市政での実現を求めていくことができます。

自主的な審議テーマの方向性

「名立の魅力発信」と 「持続可能な集落・地区の促進」

名立区地域協議会では、保育園・小中学校や、4地区振興会の皆さんとの意見交換を行ったり、名立区の現状について学んだりして、名立区の課題や委員としての問題意識などについて何度も協議を重ねた結果、「名立の魅力を上手く発信することで、定住者が増え、将来的に持続可能な集落・地区の促進が図られるのではないか」という結論に至りました。

今後は、テーマの方向性をより分かりやすい形に具体化し、自主的な審議テーマとして、地域の皆さんにお示しする予定です。引き続き、地域協議会の活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。



～灯の回廊に参加してみて～【吉沢磯一】

昨年度、不動キャンドルロードにあわせて、上名立地区でも雪灯籠やロウソクを設置しました。冬の夜にロウソクの灯りが、蛍の様に幻想的に灯っている。ロウソクの灯は、安らぎと落ち着きを与え、12kmのキャンドルロードが人と人を繋ぐ道しるべとなっているように感じました。「大変だ、疲れる…」という気持ちが「面白い、楽しい」に変わり、最後は感動に満ちていました。

今年度の灯の回廊も、地域みんなで盛り上げたいと思います。



地域協議会の開催状況について

昨年4月の委員改選により、新たなメンバーでスタートした第6期名立区地域協議会ですが、任命から10か月が過ぎ、これまでに様々な取組を行って来ました。

前半は、名立区の現状を把握することを目的に、住民自治関連の制度や人口動態等に関する勉強会を実施したほか、各地区の振興会の役員や保育園長、小中学校長を招き、意見交換を行いました。

後半は、前半で得た知識を基に「自主的な審議テーマ」の決定に向け、委員同士でワークショップ形式の意見交換を実施してきました。また、市から「うみてらす名立」に関する報告などもありました。



第2回：5月27日（月）

- 会長・副会長の選任をはじめ地域協議会の運営に必要な事項を話し合いました。また、今年度の活動予定を確認しました。（第1回会議は前期委員により開催しました）

第3回：6月27日（木）

- 地域自治推進プロジェクトの検討状況や地域独自の予算事業の経過措置の取扱いについて報告を受けました。
- 住民自治関連の制度や名立区の現状について勉強しました。

第4回：7月30日（火）

- 保育園の園長先生および小学校・中学校の校長先生をお招きして、名立区の子育てや教育環境について、意見交換を行いました。



第5回：8月27日（火）

- 北部地区振興会、下名立地区振興協議会、上名立地区振興協議会、輝く里不動の会の役員をお招きし、名立区の地域づくりの現状について学び、意見交換を行いました。

第6回：9月24日（火）

- 自主的な審議テーマを検討するため、名立区の課題や委員としての問題意識などについて、ワークショップ形式で委員同士の意見交換を行いました。

第7回：10月29日（火）

- 自主的な審議テーマについて意見交換を行いました
- 令和5年度のうみてらす名立における市及び指定管理者の収支状況について、観光振興課から報告を受けました。

第8回：12月4日（水）

- 前回に引き続き、委員同士でフリートークによる意見交換を行い、自主的な審議テーマの方向性を決定しました。
- 名立区の魅力発信と持続可能な集落・地区の促進

第9回：1月28日（火）

- 前回の会議で決定した自主的な審議テーマの方向性をより具体的に絞り込むため、名立区で行われている様々な取組（若者・NPOなど）について、情報共有を行いました。

名立区地域協議会は、概ね月1回の頻度で開催しています。会議はどなたでも傍聴できますので、ぜひ様子を見にお越しください。

名立区地域協議会の開催日時等と会議録はこちらからご覧いただけます



編集後記 まだ青春真っ只中の頃、「若いうちはいいけれど、年を取ると時間の流れが速くなる！間違いない！」と言われたことを思い出しました。委員改選からなんとまあ、もう1年が過ぎようとしています。地域協議会のみならず、私たちを取り巻くすべてが目まぐるしく変化してゆくこの時代に、何を考え、何を選択するか。とても大切なことを軽々しく考えていないか。地域のために、今の名立区にとって最善の選択になっているだろうか？話し合わなければならないことが沢山あるようなのに、いざとなると問題や要点を見失って右往左往しながら相変わらず反省ばかりです。

このお便りが皆さんに届くころには厳しい冬を見送り、暖かい春の便りが届き始めている頃でしょうか。皆さんのご意見を地域協議会にお寄せください！よろしくお願いします。【編集委員 原田秀樹】